



当時のお話

二塚（二塚地区）

惣社白山神社宮司

たかお かつしげ

高尾 克重さん

惣社白山神社は、鎌倉時代に越中守護であった名越遠江守の祈願所となり社殿が造営され、越中国内の神々を一堂に祀る惣社に准じて栄えました。1333年には名越氏滅亡の争乱により焼失しましたが、1338年4月26日に再建されたという記録が残っています。

以後680年の長きに渡る詳細な記録はありませんが、昭和44年には拡張に伴い新たに社殿が再建されました。写真はその年の4月26日に行なわれた完成式の様子で、獅子舞や『やらやら』が奉納され、稚児行列も行なわれました。

現在も4月26日は由緒ある日として、毎年豊年祈願の春祭りが行なわれています。